



勘違いでおトモダチを

ヤッチャった話

R-18
成人向

勘違いでおもてモダチを

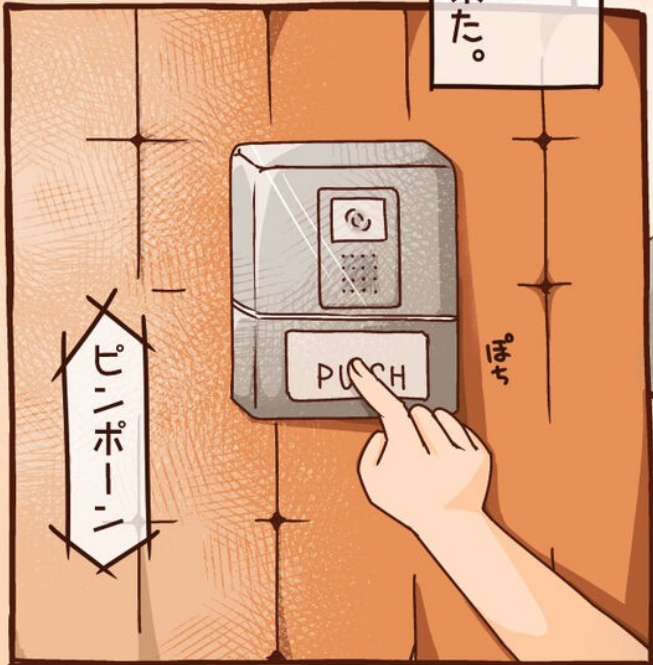
ヤツちやかった話



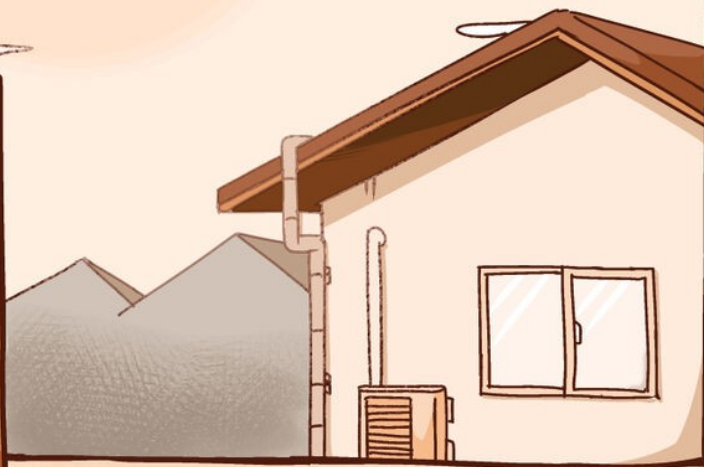
ある休日

ぼくは、最近仲良く
してくれる転校生の
みさきちゃんちに来た。

毎週のように
遊びに来てるけど
ぴんぽんするとき
相変わらず
ドキドキするん
だよなあ…



ピニポーン



みさきちゃん
ぼくだよー

あーい

はい

あっ♡今いくから
待ってねえ♪

うん

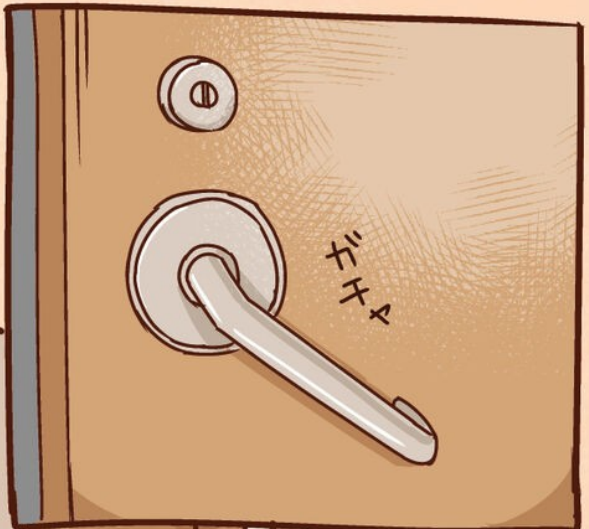
おまんこ

コッパッ





おまたせ〜♪



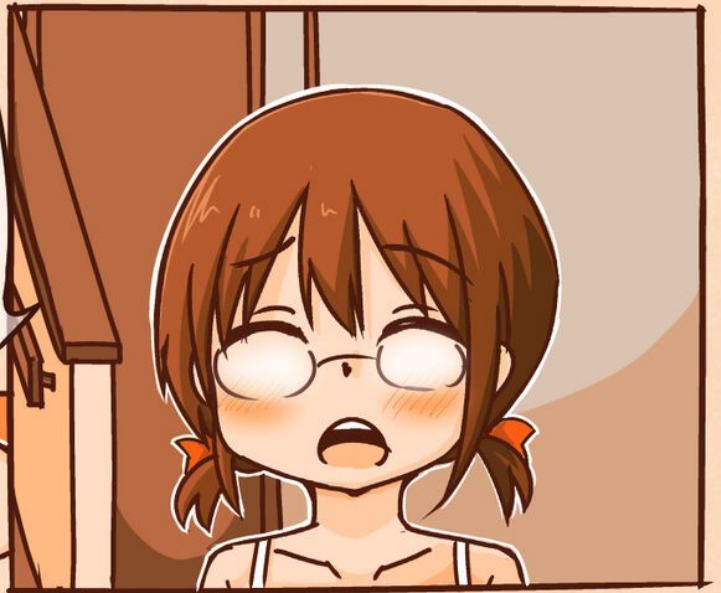
あっ♡
そーちゃん♡

よお来たねえ♪

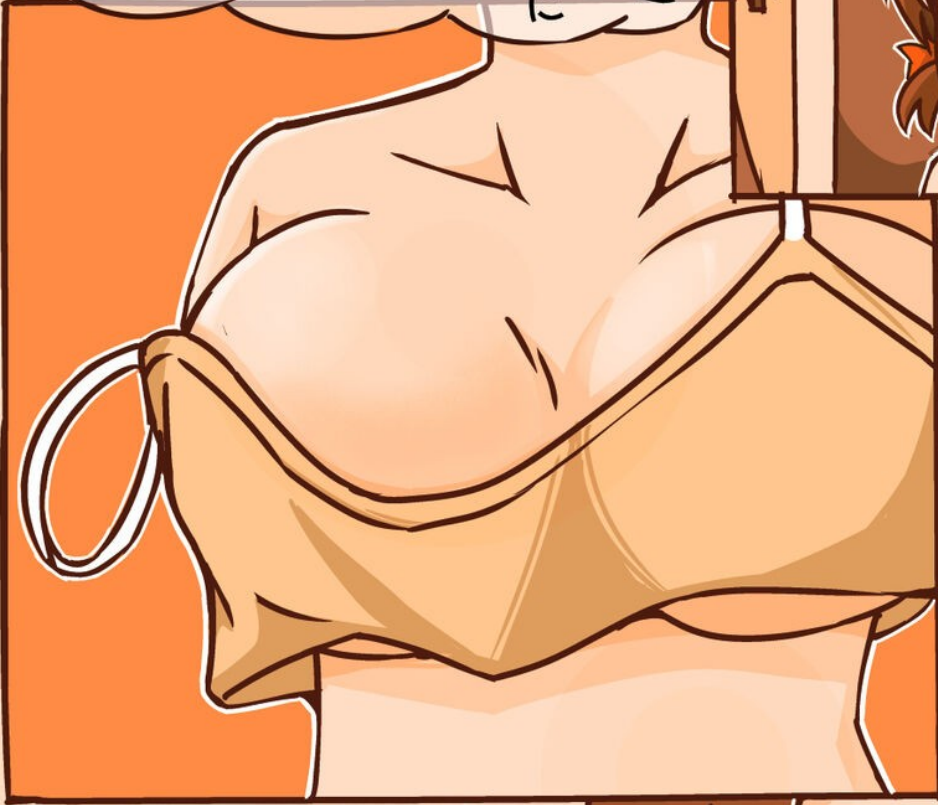
おっ、おはよっ!
みさきちゃん

そーちゃん
いつ来るかなあと
思ってたねえ
モニターの前で
ずっと待ってたんよあ
えっ

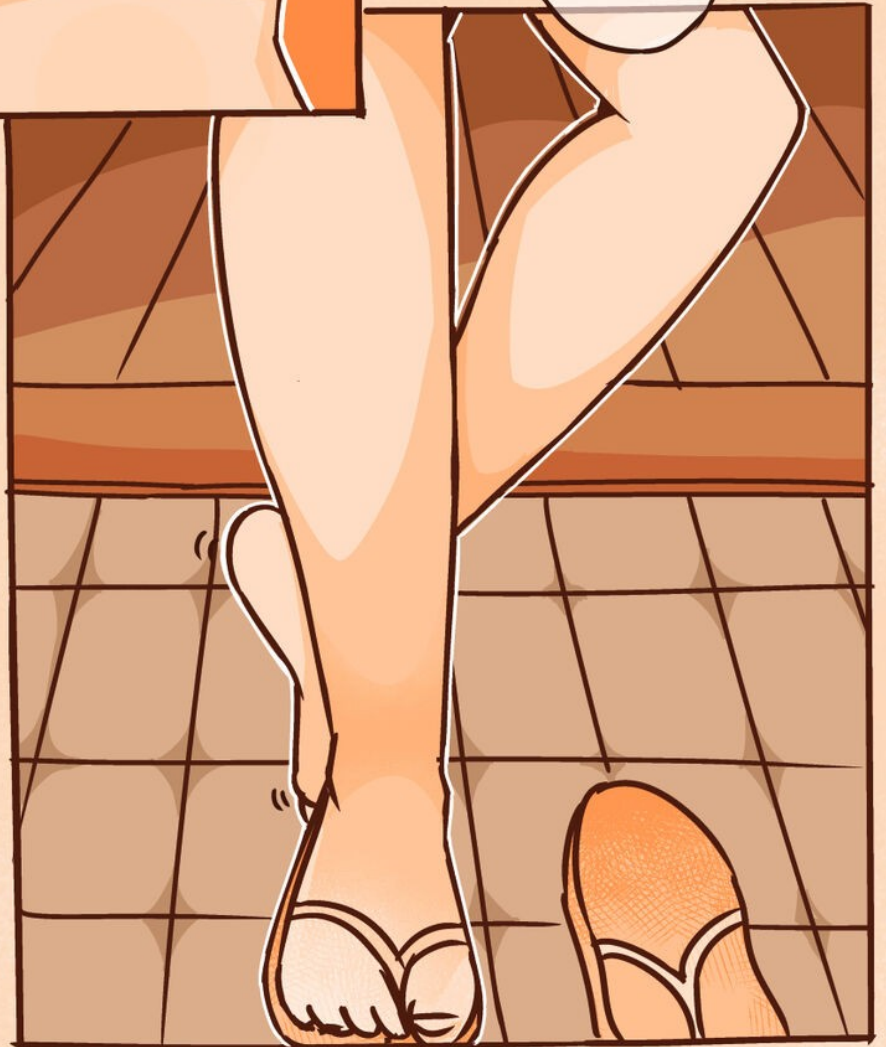




そーちゃん、先週
ごめんねえ
約束しとったのに
うち用事できて
まってさあ
今日お母さん
おらんからさあ
うるさくしても
大丈夫やし
今週の方が
よかったかも
わからんねえ。



あつ、あと、こないだ話
しとったゲームさあ
そーちゃん買ったん？
あれさあ昨日…



と、とりあえず
入っていいかな？

あつごめんごめんっ
うち夢中で話してたあ

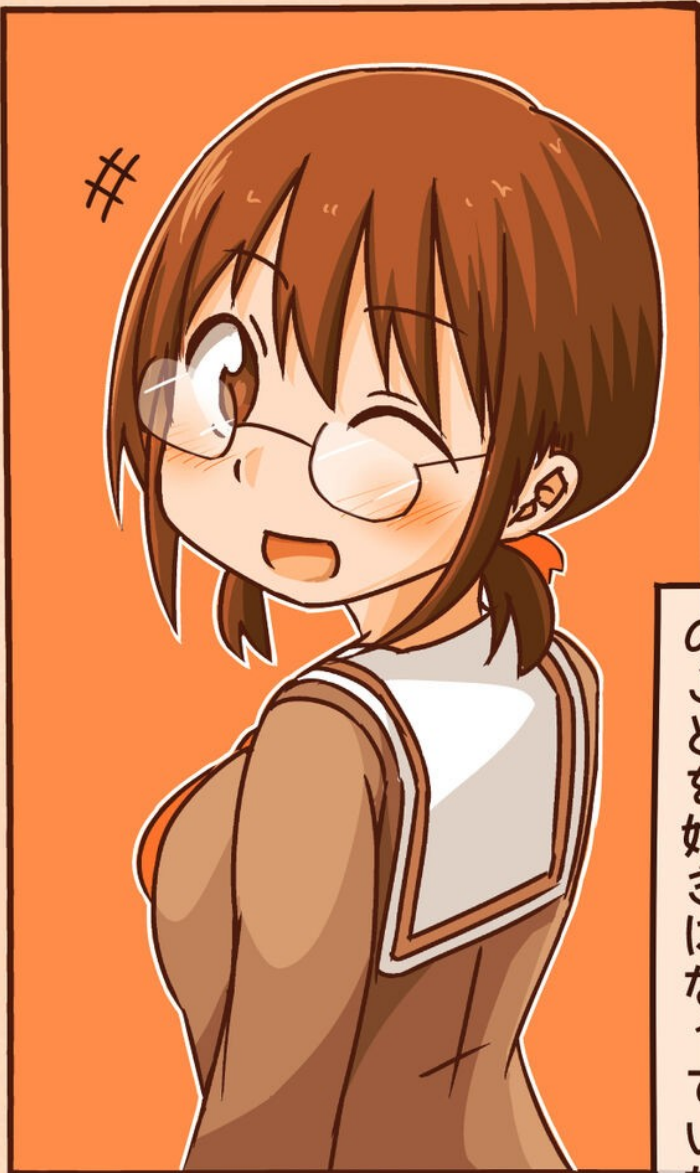
みさきちゃんは少し前に
クラスに転校してきた。
中々まわりになじめずに
いつも一人で過ごしていた。

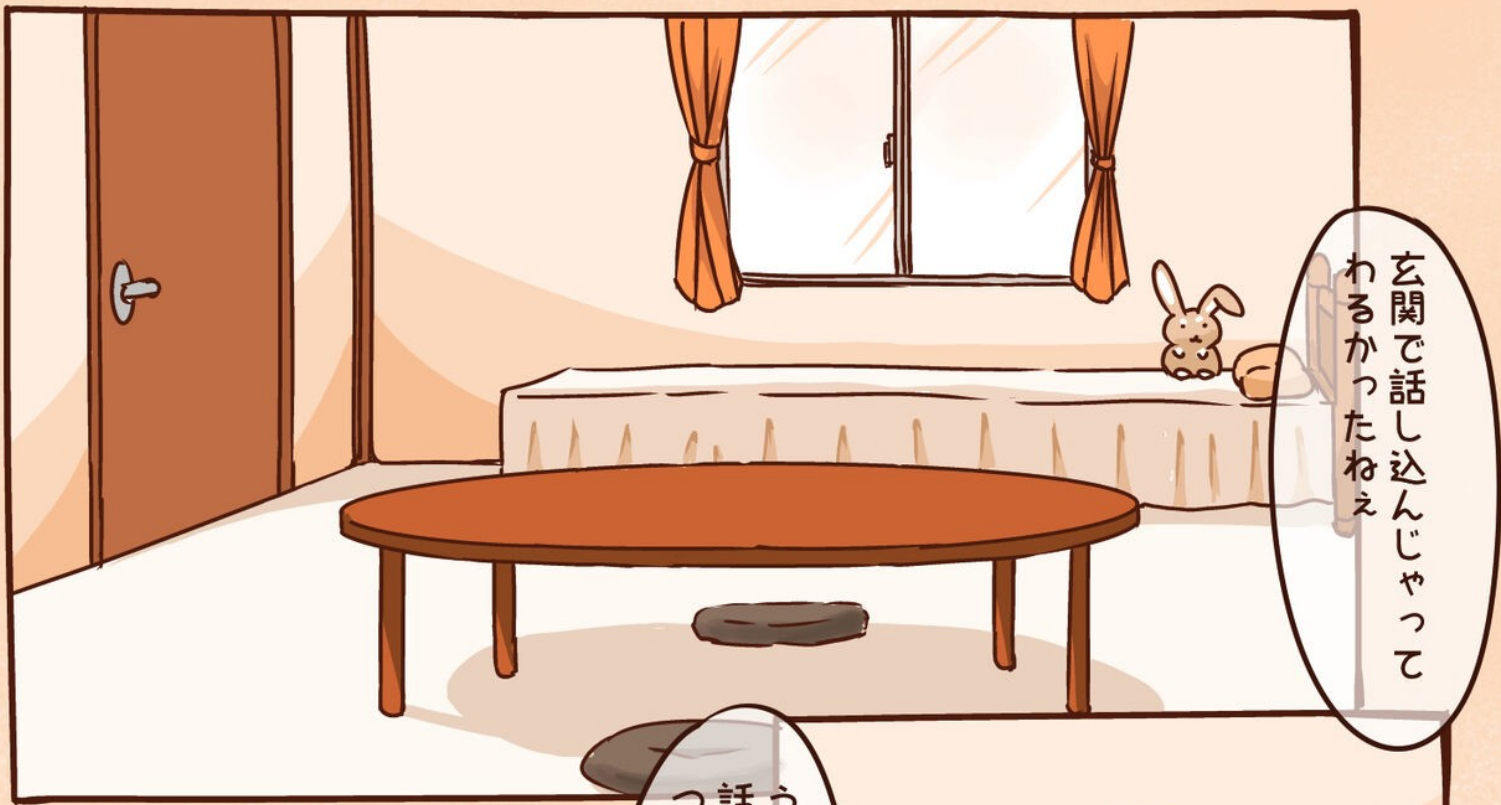
帰り道が同じだったので
ある日、勇気を出して
話しかけてみたのが
きっかけで、仲良くなった。

大人しい女の子だと
思っていたけれど、
むしろ逆で、みさき
ちゃんはすごく
明るかった。



気が付くと、ぼくの方が
転校生みたいになっていて。
人前でも気にせず手を
握って来たりするし、
そんな事されたことなくて、
ぼくは、すぐにみさきちゃん
のことを好きになっていった。





うち、そーちゃんど
話すの楽しくってさあ
つつい...



別に大丈夫だよ
ほくもその...
えっと、楽しいし



なに??

それでさあ、うち
そーちゃんに
言いたいこと
あってさあ



うちさ

えっと

好きな人いるんよね…

えっ!?

そ、それって
どういう…



やさしくてさあ
よく遊んでくれるし
その人のことが
忘れられなくてえ

向こうから告白とか
してくれたりうれしいん
やけどなあ〜…？

そんな…！
みさきちゃんっ…！
いつの間にそんな男がっ！
どうしてっ！ いつも、
ぼくに思わせぶりなこと
しておいてっ…！！

そーちゃん？
どしたん？
聞いてる…？

ぼくは頭に血がのぼって、
気が付くと、みさきちゃんを
丸裸にして拘束していた

プルプル

んんーっ!!

みさきちゃんのこと
本気で好きだったのにな
他の男を好きになるなんて
許せないよ…!!

んんーっ!!

お仕置き…お仕置きだから
仕方ないんだ…!

ぼくは悪くないっ!
せ、セックスしても
いいんだ…!

じゅきゅ

じゅきゅ

はあ…はあ…
気持ちよさそうな体…
ぼくが先に使うからっ!!

んんーっ!!

みさきちゃんのおっぱいっ…!!

んんっ…!!

ちゅばちゅば

いつもチラチラ見せつけられて
ぼくのちんちんを勃起させまく
ったエロおっぱいっ…!!

柔らかくてすべすべでっ
いい匂いがして…っ

ちんちんがっ
ビクビクして
止まらないっ!!

こんなにヒドイことを
してるのに…っ
レイプされてるのになん
でもあんまり抵抗
しないの…??



わからない…
わからないけど…

エロすぎて…
もうなにも
考えられない



赤ちゃんみたいにおっぱいに吸いつくの気持ち良すぎるっ…!!



ふーっふーっ
もうガマン
できないよ…!

セックスセックス
セックスセックス
セックスセックス
セックス…!!

みさきちゃん
とセックス
するの
考えて
ひとり
で
こすり
まくっ
た
ちん
ちん
で
犯す
から
ねっ!!

ま○こま○こあっ
好きな
女の
子の
おま○こ
でちん
ちん
しご
けるっ!!

んんんっ!!

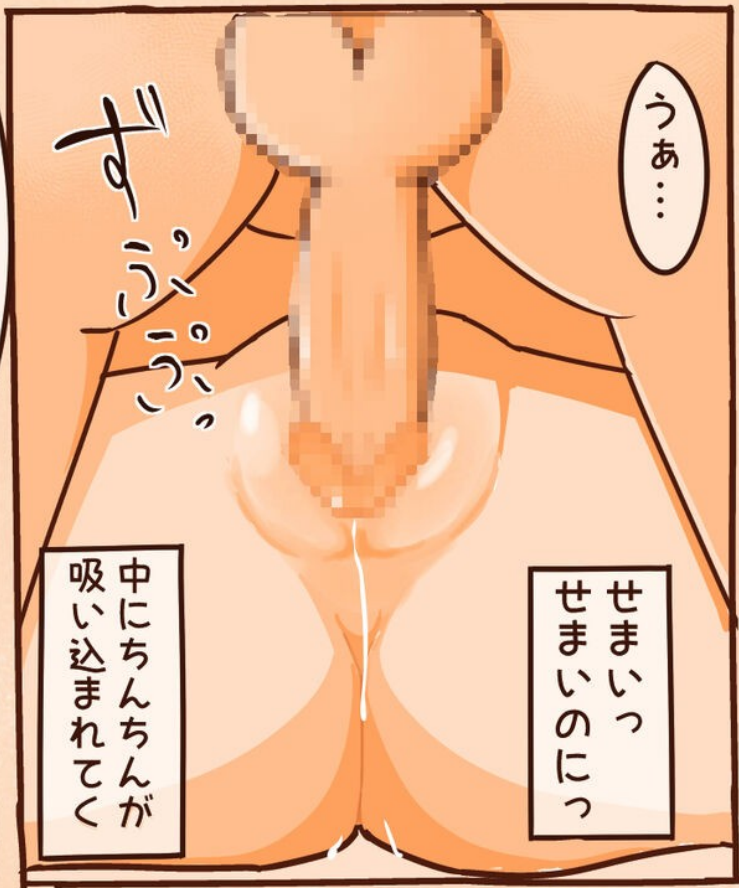
あ…ああ…
おま○この肉…
やわらかい…

セックス
する
ため
にあ
いて
る
穴
だ
か
ら
ち
ん
ち
ん
が
気
持
ち
い
い…っ



ああああっ…!!

んんんっ—!!



うあ…

中にちんちんが
吸い込まれてく

せまいっ
せまいのにっ



あああああ…
はいちやっ
たあ

びくっ

びくっ

ぶらっ

ぶらっ

おまんこのおくまで
ちんちんが入っちゃったあ



びくっ

それからもう
夢中で腰を振った

女の子の上に乗っかかるとって
こんなに気持ちいいんだ…
女の子犯すのってこんなに
気持ちいいんだっ!!

最初は悪いことをしている
気持ちだったけれど

いつの間にか…みさきちゃんの
苦しそうな声が入るたび

ちんちんが
気持ちよくなった

おま〇〇気持ちいい
おま〇〇でSEXう!!

おま〇〇気持ちいい
おま〇〇でSEXう!!

んっんっ
んっんっ
んっんっ!!





んおっ!!
んんん!!

おっ

おっ

おっ
おっ

おっ

んんん!!

んんん!!

んんん!!

んんん!!

んんん!!

んんん!!

んんん!!

あああああーっ!!

イキそうっ!

でるでるでるっ!!

せーえきっ...

キータマから出るっ!!

せーし流し込んだらっ

ぼくのものになるっ!!

ぼくのものになれよあっ!!

ぼくの女になれっぼくのお!!

ん~~~~ツ!!

あっ...!!

ブル...ブル

ふ~~~~っ

はーっ

どろお...

ぬしゅあっ

はーっ

あ...ああ.....

ドク...ツ...

みさきちゃん...っ
なんかごめんっ...

ぼ、ぼく帰るからっ!
ま、また来週遊ぼうね...!

はあーっ

はあーっ

.....。

ドロ...

あとがき

こんばんは。
このたびは、ご購入いただきありがとうございます。
今回の作品は、カラー？で製作しました。
同系色だけをつかってみたら、いい感じに見えたので、
やってみたのですが、いかがだったでしょうか。
多少でも、良いと思っていただけたら幸いです。

話の結末が、すごくかわいそうな感じだったので、
「かわいそうなのは抜けない(憤怒)」という方向けに、
逆転するバージョンも描きたいなあと思ったけれど、
しにそうだったので諦めました。

次回は、できれば、登場人物やページ数を増やして、
コスパの良い作品を作りたいなあ妄想しております。
最後までご覧いただきありがとうございました。

いぬおん

(元々はころころ変わります)